

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域の方々との交流が足りない。	地域の人達が遊びに来たり、立ち寄ってくれたりするようになる。	催しや日常の活動について、地域の方々に情報を発信する。近隣の方々には訪問活動も行う。	3ヶ月
2	40	食事は入居者のみで食べており、職員は見守りをしている。	グループホームならではの暮らしの場面として、食事の意義を職員が考える。	勤務のローテーションを変更し、一緒に食事を食べる事を、業務の一環として捉える。	1ヶ月
3	45	職員やホームの都合により、入浴の実施を行っている。	家庭からの延長として、いつでも入浴できる体制をつくる。	入浴の実施をルーチンワークとはせず、いつでも入浴出来るよう職員を配置する。	2ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。